

## レジメン名：mFOLFOX6（レボホリナート+フルオロウラシル+オキサリプラチン）療法

がん種：大腸がん

1コースの期間：14日

No.	薬品名	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日			備考
					1	～	14	
1	パロノセトロン デキサメタゾン d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	0.75 mg 6.6 mg 5 mg	点滴静注	15分	○			催吐リスクが高い患者の場合は ホスアプレピタントの併用を考慮
2	オキサリプラチン 5%ブドウ糖液	85 mg/m <sup>2</sup> 250 mL	点滴静注	2時間	○			No.3と同時に投与
3	レボホリナート 5%ブドウ糖液	200 mg/m <sup>2</sup> 250 mL	点滴静注	2時間	○			No.2と同時に投与
4	フルオロウラシル 5%ブドウ糖液	400 mg/m <sup>2</sup> 50 mL	急速静注	5分	○			
5	生理食塩液	50 mL	急速静注	5分	○			
6	フルオロウラシル 生理食塩液	2400 mg/m <sup>2</sup> 合計100 mL*	持続静注	46時間	○			*フルオロウラシルと合計して100 mLで投与

メモ：

◎術後補助化学療法の場合は12コースまで

◎No.6はインフューザーポンプを使用

◎アレルギー対策強化レジメンの場合は下記のように変更

No.1のデキサメタゾンを6.6 mg→16.5 mg、d-クロルフェニラミンマレイン酸塩を5 mg→10 mgに変更

No.2のオキサリプラチンとNo.3のレボホリナートの投与時間を2時間→4時間に変更

更新日：2023年7月